



2025 年 9 月 16 日

各 位

会 社 名 株式会社 ALiNK インターネット
代 表 者 名 代 表 取 締 役 C E O 池 田 洋 人
(コード番号：7077 東証グロース)
問 合 せ 先 執行役員コーポレート部長 小 幡 真 幹
(TEL. 03-6907-0158)

減損損失の計上に関するお知らせ

減損損失の計上について

当社は、2025 年 9 月 16 日開催の取締役会において、以下のとおり減損損失を計上することを決議いたしましたので、お知らせいたします。

1. 減損損失計上の理由

当社のダイナミックプライシング事業は、事業基盤のさらなる強化と市場における競争力向上を図るため、当初計画を上回るペースで新規出店を進めております。この積極的な事業展開に伴う先行投資コストの増加が、短期的な収益性を押し下げる要因となっております。

このたび、減損の兆候が認められたことにより「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき将来の回収可能性を検討した結果、減損損失を計上することといたしました。

これは、将来の収益性を確保するための戦略的投資であり、当社の事業の継続的な成長を確保するための措置でございます。

2. 減損損失の内容

対象資産： ダイナミックプライシング事業に係る資産

減損損失の金額：

- のれん：6 百万円
- 有形固定資産：2.2 百万円
- 無形固定資産：5.5 百万円
- 合計：13.7 百万円

計上時期： 2026 年 2 月期第 2 四半期

3. 業績に与える影響

本減損損失の計上により、2026 年 2 月期第 2 四半期連結決算において、特別損失として 13.7 百万円を計上いたします。

なお、この減損損失計上による 2026 年 2 月期通期の業績予想への影響につきましては、精査中であり、修正の必要性が生じた場合には、速やかにお知らせいたします。

4. 今後の見通し

当社は、市場環境の変化等を受け短期収益性に一時的な影響があるものの、中長期の事業成長および競争力強化に必要な投資判断として位置付けております。引き続き、積極的な事業展開とコスト管理を徹底し、将来に向けた持続的な企業価値向上を目指してまいります。

以上